



2023 サマーチャレンジボランティア 報告書



社会福祉法人松江市社会福祉協議会

松江市ボランティアセンター

後援 松江市 松江市教育委員会 松江市社会福祉法人連絡会



もくじ

◇2023 サマーチャレンジボランティア（サマチャレ）について	……	1
◇事前研修会	……	3
◇事後研修会	……	4
◇ボランティア体験	……	5
◇松江市ボランティアセンターより	……	10
◇資料	……	11

◇2023 サマーチャレンジボランティア（サマチャレ）について

4年ぶりの開催となったサマチャレ。社会福祉施設での体験を通じて、社会福祉についての理解を深めると同時に、さまざまな出会いのなかから、新しい発見やボランティア活動について考える機会を提供することを目的として実施しました。

今回は21名の高校生に参加をいただき、全員の方が全プログラムを修了されました。

▶参加者情報

①所属学校別

松江南高等学校	7名
開星高等学校	3名
皆美が丘女子高等学校	3名
松徳学院高等学校	3名
松江東高等学校	2名
宍道高等学校	1名
松江工業高等専門学校	1名
明誠高等学校通信制課程松江 SHIP	1名

②学年別

1年生	7名
2年生	1名
3年生	13名

③サマチャレをどこで知ったか

学校	15名
友人	2名
チラシ	2名
家族	1名
社協だより	1名

▶参加者のみなさんの声

参加しようと思った動機・きっかけは？

- 自分の将来について考えるきっかけをつくりたいと思ったから。
- 両親が福祉に関係しているので参加してみたいと思ったから。
- 将来保育士を目指しているから。
- 日常生活や授業では得られない知識や経験を得たいと思ったから。
- 自分の地域に少しでも貢献しようと思ったから。
- 将来、人を助けられる優しく強い人になりたいと思っているので、経験を積んで将来に活かしたいと思ったから。
- 現在学んでいるまちづくりにおいて、誰もが住みやすいまちとはどのようなものか考える助けになるのではと思ったから。
- 普段の生活であまり関わることの出来ない方々との交流を通じて、コミュニケーション力を高めるとともに活動先の方々に会話を楽しんでもらいたいから。

活動を終えて…

- ボランティアは堅苦しい感じがして避けていたけど、楽しくてイメージが変わった。
- 活動中に肯定するような言動を意識していたことにより、人それぞれの考え方や価値観を受け入れて尊重することの大切さを学ぶことができた。
- あと1ヵ月行きたいくらい、めちゃめちゃ楽しかった。
- ボランティアには一方的によいことをして感謝されるイメージがあったが、助け合いの「和」が広がるうれしさ、達成感を感じた。
- これからもボランティアに参加して、いろいろな人と関わり、自分や周りの人の可能性を知りたい。
- 自分でも誰かの役に立てるんだ！と自信を持つきっかけになった。
- 自分から進んで取り組むことが大切だとあらためて分かった。
- 自分に足りていないものや、心の触れ合いの大切さを学ぶことができた。
- 自分がどういう行動をしたら喜んでもらえるかなとか、次はこうやって行動したいなとかたくさん考える時間があつた。
- インターネットや本で調べることで得られない「その場の雰囲気」や「職員の方の様子」を見て感じる事ができた。
- 活動を通して大切にしたいことが見つけられた。
- 先輩ともつながれたし、様々なつながりができてよかった。
- また参加します！

◇事前研修会

①開催日時：7月23日（日）10：00～11：30 参加人数：9名

②開催日時：7月24日（月）18：30～20：00 参加人数：12名

▶講話・説明

事業の流れを確認し、ボランティア活動の基礎的な知識や心構えを学びました。

▶個別面談

活動先施設の方と面談を行い、留意事項や活動内容について話し合い、必要事項を決めて最終確認をしました。



参加者からの感想

- ボランティアについて事前に考えを深めることができた。
- 初めて行く場所で分からないことが多かったけど、色々と話が聞けて不安な部分が減ってよかった。
- 施設の行き方など、細かく面談しておいてよかった。

施設の方からの感想

- 参加者と施設側との目線を合わせるために必要な時間だったと思った。
- 事前に名前と顔が一致し、様子を伝える事ができてよかった。
- 事前に参加者とお会いしてお話させていただいたことで、よりスムーズなサマボラになったと思う。

◇事後研修会

開催日時：8月27日（日）10：00～12：00 参加人数：19名 ※欠席者：2名

▶活動発表・振り返り

参加者のみなさんに自身の活動を発表していただき、活動先施設の方から発表内容や活動中の様子についてのコメントをいただきました。

▶総括

島根県福祉教育推進協議会からお越しいただいた有馬毅一郎委員長にサマチャレ全体の総括としてごあいさつをいただきました。

▶修了証授与

サマチャレの全プログラムを修了されたみなさんに修了証を授与しました。



参加者からの感想

- 自分が立てた目標や活動の振り返りができてよかった。
- 他の参加者の活動を知れて、より深くボランティアについて知ることができた。
- 活動先施設の方からコメントがいただけてうれしかった。

施設の方からの感想

- 個々の目標や成果が聞けてよかった。
- 全員の参加者が、自分の感じたことや考えをしっかりと発表されていて感動した。
- すばらしい発表で感心した。島根の未来は明るいなと思った。

※欠席者2名に対しては、別途プログラムを実施しました。

◇ボランティア体験

参加者のみなさんは市内9カ所（10施設）の社会福祉施設において、それぞれの活動プログラムに基づき、連続2日以上ボランティア活動に参加されました。

体験の実施においては、松江市社会福祉法人連絡会の会員法人の皆様にご協力をいただきました。なお、募集定員15名以上の参加申込があったため、活動先施設の追加や、受入人数の増員などの対応をしていただきました。

▶活動プログラム一覧

No.	施設名	分野	備考
1	明翔苑デイサービスセンター (社会福祉法人 豊心会)	高齢者	
2	東寿苑デイサービスセンター (社会福祉法人 草雲会)	高齢者	
3	憩いデイサービスセンター (社会福祉法人 草雲会)	高齢者	
4	特別養護老人ホームうぐいす苑・軽費老人ホームはなうみ苑 (社会福祉法人 みずうみ)	高齢者	
5	特別養護老人ホームすまいる苑 (社会福祉法人 みずうみ)	高齢者	
6	さくらの家本部 (社会福祉法人 さくらの家)	障がい	
7	法吉保育所 (社会福祉法人 松江福社会)	子ども	
8	みずうみ保育園 (社会福祉法人 みずうみ)	子ども	追加活動先
9	みずうみ第2保育園 (社会福祉法人 みずうみ)	子ども	追加活動先

1. 明翔苑デイサービスセンター

日程：8月3日（木）～8月4日（金） 参加人数：1名

内容：利用者との交流（体操やゲーム）、昼食準備など職員の手伝い など

参加者からの感想

- 利用者の方々は若々しく元気だったので、昼食の時に職員の方から、高齢だから食べ物をのどにつまらせないか見ていてあげてと言われて、少し手持無沙汰に思っていた私ははっとした。
- 施設を利用している方々に対して特別な接し方が必要な人たちだと感じていたが、少し目が見えないだけ、耳が聞こえないだけで、ほかの人たちと変わらないのだということが分かった。

施設の方からのメッセージより

- 利用者の方々との交流で一番大切な傾聴と共感を非常にうまく行えていたと思います。
- 活動を通して色々な事に気づきがあったのではないかと思います。



2. 東寿苑デイサービスセンター

日程：8月3日（木）～8月4日（金） 参加人数：3名

内容：利用者との交流、レクリエーションの参加・補助 など

参加者からの感想

- 父と同じ職種について学べて、本当にいい仕事だと感じる事ができた。
- 一緒に活動した参加者は、学校や学年が違ったが仲を深めることができるとてもいい機会になった。
- 高齢者の方とのコミュニケーションや関わり方を学ぶ事ができた。

施設の方からのメッセージより

- 最初は緊張していたと思います。それでも利用者さんとも仲良くなられ、話が弾むようになってよかったと思います。
- これからも関わりたいという気持ちがとてもうれしく思いました。
- レクリエーションではポスター作り、メダルづくりと大変だったと思いますが、盛り上がりすぎてよかったと思います。



3. 憩いデイサービスセンター

日程：8月2日（水）～8月4日（金） 参加人数：3名

内容：レクリエーションの参加・補助、配膳や清掃など職員の手伝い など

参加者からの感想

- ボランティアは、川辺のごみ拾いや募金など相手を見ることは少ないと思っていたが、お茶1杯出すたびに「ありがとう」と言ってくださる、こっちまでうれしくなるものもあるんだと気がついた。
- 特に自分たちでレクリエーションの内容を考えていたときは、この問題は楽しんでもらえるかなとか話し合いながら内容を決めた。いざやってみると思い通りにはできないけれど、そんな失敗もいい経験だった。
- 将来看護職に就きたいと考えている。もしかしたら自分もここで働くことがあるかもしれないと思うと、とてもわくわくする。

施設の方からのメッセージより

- 緊張して大変だったと思いますが、徐々に慣れてこられ、利用者の方も若い人との交流で楽しく過ごされていました。
- 今後高齢化が進み、高齢者との関わりがさらに多くなると思われれます。今回の体験が少しでも参考になれば幸いです。



4. 特別養護老人ホームうぐいす苑・軽費老人ホームはなうみ苑

日程：8月8日（火）～8月9日（水） 参加人数：3名

内容：レクリエーションの参加・補助、配膳や入浴後の整容など職員の手伝い など

参加者からの感想

- 普通食やきざみ食、ペースト食など分けて食事が用意してあってすごいと思った。
- 活動に参加して人と関わる仕事、社会福祉に関わる仕事がしたいと思うようになった。
- 施設の方の利用者さんへの接し方と気配りを学んだ。どの利用者さんも楽しそうに過ごされていて私たちまでパワーをもらえた。

施設の方からのメッセージより

- 違う施設での、勝手の違う2日間だったと思いますが、逆に「それぞれ楽しさがあった」とおっしゃっていたことが印象に残りました。
- 普段私たちがしてさしあげたいけどできなかったことをしてくれて、利用者様・職員ともに助かりました。本当にありがとうございました。



5. 特別養護老人ホームすまいる苑

日程：①8月3日（木）～8月4日（金） 参加人数：2名
②8月17日（木）～8月18日（金） 参加人数：1名
③8月17日（木）、8月21日（月） 参加人数：1名 ※日程変更のため

内容：利用者との交流、配膳や入浴後の整容など職員の手伝い など

参加者からの感想

- 施設におられる職員の方は介護士だけかと思っていたけれど、様々な資格を持った方がおられることを初めて知ってとても驚いた。
- 外国出身の職員の方に指導をしてもらった。明るくて素敵な性格で、異文化・異国関係なくしっかりと自分の役割を果たしておられるのを見て、自分も態度だけでも誠実さが伝わるような人になりたいと思った。

施設の方からのメッセージより

- ご利用者と会話をする場面ではしゃがんできちんと目線を合わせておられる姿があり、自然に出来ている事が素晴らしいと思いました。
- 「体力も愛情も欠かせない仕事」「誠実さが伝わるような仕事」という感想が、私たちの仕事を表すのにとってもいい言葉だと思いました。



6. さくらの家本部

日程：8月2日（水）～8月4日（金） 参加人数：1名
内容：利用者との交流、作業やレクリエーションへの参加 など

参加者からの感想

- 職員の方が、利用者さんのことを「仲間」と呼んでいたことが印象に残った。障がいがあっても同じ人間ということを実感した。
- 想像していたよりも何倍も暖かく、家族のように接していて、笑顔に溢れていてとても良いイメージが変わった。職員の方と利用者さんの信頼関係が厚く、和気あいあいとした雰囲気楽しかった。

施設の方からのメッセージより

- 福祉の仕事や現場のイメージが良くなったとのこと、大変うれしく思います。
- 利用者の方々とのコミュニケーションの中で、お互いにたくさん笑顔が見られて、楽しさが伝わってきました。



7. 法吉保育所

日程：8月17日（木）～8月18日（金） 参加人数：2名

内容：子どもたちとの交流、保育補助 など

参加者からの感想

- 給食やおやつするときあまり食べない子がいたりすると、苦手なのかおなかいっぱいなのか理解している先生方を見てすごいなと思った。
- 大きい子たちのクラスでは、給食の準備や後片付けなどの自分でできることは自分でさせていたり、行動ではなく口で説明して伝えているところに、小さい子たちのクラスとの違いに気がついた。

施設の方からのメッセージより

- 年齢が違くと自分でできることも違うし、保育士の援助の仕方も違います。そのことを2日間、違うクラスに入ってもらうことで感じてもらえたようなので良かったです。
- 子どもの成長を強く感じてもらうことが出来たのではないかと思います。



8. みずうみ保育園

日程：8月1日（火）～8月2日（水） 参加人数：2名

内容：子どもたちとの交流、保育補助 など

参加者からの感想

- 子どもたちのすてきな笑顔に触れることができてうれしかった。
- 子どもたちが室内で遊んでいる時に、園庭の草取りをしたりと子どもたちの周りの環境をきれいにしたりしていることに気づくことができてよかった。
- 先生方からいろいろなお話を聞くこともできたので良かった。

施設の方からのメッセージより

- たくさん子どもたちと優しく、あたたかく関わってくださったので、子どもたちもすぐに仲良くなれてうれしかったと思います。
- 引き続きボランティアにお越しいただけるようですね。ボランティアを通して学べるものはたくさんあると思います。ぜひ今回の経験を生かし、頑張ってください。



9. みずうみ第2 保育園

日程：8月1日（火）～8月2日（水） 参加人数：2名

内容：子どもたちとの交流、保育補助 など

参加者からの感想

- 読み聞かせのときには、ただ文を読むだけでなく、「うさぎちゃんはどこ？」など尋ねたりして子どもが楽しめるようにできた。
- 2歳児のクラスではよくケンカが起きていたけど、3歳児クラスではおもちゃの貸し借りも上手にして、ケンカが少ないことに気づいた。成長するにつれて周りにも気を使えるようになるとはこういうことなんだと思った。

施設の方からのメッセージより

- 2歳児と3歳児のクラスに入ってもらって、発達の違いに気づいて関わっておられましたね。
- 一人の子どもに読み聞かせをしていたら、いつの間にか他の子どもが来て一緒に楽しんでいましたね。優しく穏やかな雰囲気が心地よかったですと思います。



◇松江市ボランティアセンターより

久しぶりの開催となり手探りで事業運営でしたが、たくさんの方にご協力いただき、参加者全員が全プログラムを無事修了することができました。

特に、活動先施設の皆様には参加者の受入れや研修会への参加など快くご協力いただき、参加者のみなさんに大変貴重な経験をしていただくことができました。

参加者のみなさんの「2023 サマチャレ活動記録ノート」からは、試行錯誤をしながらも積極的に体験に取り組まれた様子や、体験を通して様々なことを感じとり学びを得ておられる様子が伝わってきました。

また、事後研修会では活動中に気づいたこと、感じたことなどを自分の言葉でしっかり発表される姿を見て、とても頼もしく感じました。

参加者のみなさんがいきいきと活動される姿からは、たくさんのことを学ばせていただき、とても励まされました。すべてを紹介することができず残念ですが、この報告書を通して多くの方にみなさんの想いを伝えることができればと思います。

そして、多くの方が福祉に興味をもってサマチャレに参加してくださったことをなによりうれしく思います。

あらためまして、このサマチャレに関わってくださった全ての方に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

◇資料

- ・案内チラシ
- ・実施要項
- ・2023 サマチャレ活動プログラム一覧
- ・参加申込書
- ・2023 サマチャレ活動記録ノート



2023 サマーチャレンジ ボランティア（サマチャレ） 参加者募集！

夏休みにボランティアをしてみませんか？新しい出会い・発見ができるチャンスです！
サマチャレに参加して楽しい思い出をつくりましょう！



主催 松江市社会福祉協議会（松江市ボランティアセンター）
後援 松江市／松江市教育委員会／松江市社会福祉法人連絡会

サマチャレ
とは？

社会福祉施設等での体験を通じて、社会福祉についての理解を深めると同時に、さまざまな出会いのなかから、新しい発見やボランティア活動について考える機会を提供します。

対 象

松江市内に在住・在学の高校生の方
または松江市内に在住・在勤の16歳以上の方

参加費

350円（ボランティア活動保険料）
※研修会やボランティア活動にかかわる交通費・食費等は、自己負担となります。

日程に
ついて→
事前研修会及び
事後研修会には
必ず参加してく
ださい。

**事前
研修会**

7/23・7/24
(日) (月)

※会場は松江市総合福祉センター
(松江市千鳥町70番地)です。

**体験
期間**

8/1～8/25
(火) (金)

※上記の期間のなかで活動プログラム
に基づき、連続2日間以上、
ボランティア活動に参加
していただきます。

**事後
研修会**

8/27
(日)

※会場は松江市総合福祉センター
(松江市千鳥町70番地)です。

申し込みについて

実施要項をご確認いただき、参加申込書に必要事項をご記入のうえ
松江市ボランティアセンターまで（郵送・FAX・メール）にて
お申し込みください。

締切 7/12 (水) 必着

松江市
ボランティアセンター
〒690-0852 松江市千鳥町70番地
TEL 0852-27-8388 FAX 0852-24-1020
URL <http://www.shakyou-matsue.jp/>

松江市社会福祉協議会



2023 サマーチャレンジボランティア 実施要項

1. 目的

ボランティア活動に関心のある方が市内の社会福祉施設等での体験を通じて、社会福祉についての理解を深めると同時に、さまざまな出会いのなかから、新しい発見やボランティア活動について考える機会を提供します。

2. 主催 社会福祉法人松江市社会福祉協議会

3. 後援 松江市、松江市教育委員会、松江市社会福祉法人連絡会

4. 実施主体 松江市ボランティアセンター

5. 対象 松江市内に在住・在学の高校生または松江市内に在住・在勤の16歳以上で、次の要件をすべて満たす方

- ①社会福祉及びボランティア活動に関心があり、自らすすんで参加を希望する方
- ②決められた約束を守り、責任ある行動がとれる方
- ③事前研修会並びに事後研修会に参加できる方

※ただし、未成年の方は参加について保護者の同意が必要です。

(参加決定後、同意及び緊急連絡先を確認する書面を提出していただきます。)

6. 定員 15名(先着順)

7. 参加費 350円(ボランティア活動保険料)

事前研修会の際にお支払いいただきます。おつりのないように準備してください。

※受領後の保険料の払い戻しは出来ません。

※既にボランティア活動保険に加入済みの方はお申し出ください。

※研修会やボランティア活動にかかわる交通費・食費等は、自己負担となります。

8. 日程 ◇事前研修会

①7月23日(日) 10:00~11:30

②7月24日(月) 18:30~20:00

※内容は同じですので、いずれかの日程に参加してください。

※会場は松江市総合福祉センター(松江市千鳥町70番地)です。

※事前研修会に参加できない場合は、活動することができません。

◇ボランティア体験期間

8月1日(火)~8月25日(金)

※上記の期間のなかで活動プログラムに基づき、**連続2日間以上**、ボランティア活動に参加していただきます。なお、**活動先は1人1カ所**とします。

◇事後研修会

8月27日(日) 10:00~12:00

※会場は松江市総合福祉センター(松江市千鳥町70番地)です。

9. 活動内容 施設等でのボランティア活動(高齢者関係、障がい児・者関係、児童関係)

※別添「2023サマチャレ活動プログラム一覧」参照

10. 修了証 全てのプログラムを適切に修了された方には、修了証を交付します。
11. 申込方法 別添「2023 サマチャレ活動プログラム一覧」より希望活動先を必ず第2希望まで選択し、別紙「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ松江市ボランティアセンターまで（郵送・FAX・メール）にてお申し込みください。
◇申込締切：**7月12日（水）必着**
※参加決定者には参加決定通知を郵送します。この通知には事前研修会の日程を記載しますのでご確認ください。
12. その他 ◇事前研修会では、活動先担当者との個別面談を行います。申込書の記載内容を基に、活動内容の打ち合わせを行いますので、記入漏れがないようにお願いします。
◇希望の活動先を第2希望まで選んでいただきますが、希望者が集中する施設等がある場合、ご希望に添えない場合があります。
◇活動先は事前研修会にてお知らせします。活動先決定後の変更は出来ませんので、あらかじめご了承ください。
◇申込書に記載された個人情報は、2023 サマーチャレンジボランティアとその目的達成に必要な範囲でのみ利用します。取得した個人情報については、松江市社会福祉協議会個人情報保護規程に基づき、適正な取扱いを行います。なお、研修会資料や報告書にはお名前や活動中の写真を掲載しますので、ご承知おきください。
13. 注意事項 ◇活動先には、新型コロナウイルス感染症に罹患した場合に重症化リスクが高い方が多く生活する高齢者施設等が含まれています。事前研修会及び事後研修会では、マスクの着用にご協力ください。また、当日は体温を計測していただき、発熱等の風邪症状がみられる場合は参加を見合わせてください。
◇ボランティア体験中は、活動先の感染症対策に従ってください。

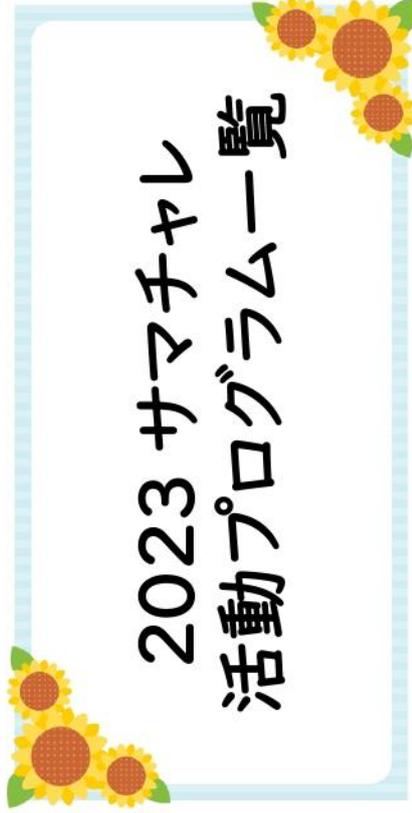
「お問い合わせ先」

松江市ボランティアセンター（担当：高木）

〒690-0852 松江市千鳥町 70 番地

TEL：0852-27-8388 FAX：0852-24-1020

e-mail：volunteer@shakyou-matsue.jp



2023 サマチャレ 活動プログラム一覧

松江市ボランティアセンター TEL:0852-27-8388

高 齢 者

社会福祉法人 豊心会

No.1 明翔苑デイサービスセンター

- **活動内容** 利用者様への声掛けや交流、レクリエーションの参加・補助、職員への補助
- **活動場所** 松江市西浜佐陀町 1399-34
◆松江市営バス「授産センター」より徒歩 5分
- **受入日程** 8/22～8/23 ◆活動時間 10:00～16:00
- **昼食** 300 円で提供。◆施設利用者と一緒に食べます。
- **準備するもの** 持ち物：上履き、マスク
服装：動きやすい服装
- **感染症対策** 参加当日の朝は検温をする。
施設内では、マスクの着用をお願いします。
- **その他** 体調がすぐれない場合は、参加前に電話連絡をして相談をしてください。

高 齢 者

社会福祉法人 草雲会

No.2 東寿苑デイサービスセンター

- **活動内容** ご利用者との交流（手遊びやゲーム）、介護職員の手伝い等
- **活動場所** 松江市東出雲町出雲郷 493 番地
◆松江市営バス「竹矢」下車
- **受入日程** 8/3～8/4 ◆活動時間 10:00～15:30
- **昼食** 持参してください。◆休憩室で食べます。
- **準備するもの** 持ち物：上履き（運動靴など）、マスク、飲み物
服装：動きやすい服装
- **感染症対策** マスクの着用、参加当日朝の検温
※体調不良時は参加を控えてください。
- **その他** コロナ感染状況により受入を中止する場合があります。
個人情報情報の取扱いには注意をお願いします。

高 齢 者

社会福祉法人 草雲会

No.3 憩いデイサービスセンター

- **活動内容** ご利用者の話し相手、手作業やレクリエーションの手伝い、職員へのサポート（配茶や配膳、作業の手伝い等）
- **活動場所** 松江市東出雲町下意東 2810-2
◆東出雲コミュニティバス下意東線「いこいセンター」下車
- **受入日程** 8/2～8/4 ◆活動時間 10:00～15:30
- **昼食** 持参してください。◆休憩室で食べます。
- **準備するもの** 持ち物：上履き（運動靴など）、マスク、飲み物
服装：動きやすい服装（体操服等）
- **感染症対策** マスクの着用、参加当日朝の検温
※体調不良時は参加を控えてください。
- **その他** コロナ感染状況により受入を中止する場合があります。
個人情報情報の取扱いには注意をお願いします。

高 齢 者	社会福祉法人 みずうみ	高 齢 者	社会福祉法人 みずうみ
	No.4 特別養護老人ホームうぐいす苑・軽費老人ホームはなうみ苑	No.5 特別養護老人ホームすまいる苑	
●活動内容	利用者様と会話、レクリエーション実施の場合は見学・参加	●活動内容	ご入居者との話し相手、入浴後の整容、配膳・配茶の手伝い、居室そうじの手伝い等
●活動場所	松江市西法吉町 36-1 (うぐいす苑) 松江市西法吉町 35-20 (はなうみ苑) ◆松江市営バス法吉ルート「はなうみ苑」下車 ◆マイカー可	●活動場所	松江市法吉町 626-1 ◆松江市営バス北循環線「春日」より徒歩 10分 ◆松江市営バス法吉ルート「すまいる苑前」下車
●受入日程	8/8～8/9 ◆活動時間 9:00～16:15	●受入日程	①8/3～8/4、②8/17～8/18 ◆活動時間 9:00～15:00
●昼食	持参してください。	●昼食	持参または 300 円で提供。◆職員と一緒に食べます。
●準備するもの	持ち物：マスク、上履き、飲み物 服装：動きやすい服装	●準備するもの	持ち物：飲み物（施設内に自販機もあります）、上履き 服装：動きやすい服装（ジャージなど）
●感染症対策	マスクの着用、苑内での手指消毒 ※熱や風邪症状がある方は参加はお控えください。	●感染症対策	施設内での活動中は、マスクの着用をお願いします。 風邪症状などがあれば事前にご連絡ください。日程変更を含め、ご相談に応じます。
●その他		●その他	同居のご家族に感染症または症状など見られた時にも、事前にご連絡・ご相談ください。
障 がい	社会福祉法人 さくらの家	子 ど も	社会福祉法人 松江福祉会
	No.6 さくらの家本部	No.7 法吉保育所	
●活動内容	障がいをおもちの方と作業やレクリエーションを共にする。	●活動内容	保育補助
●活動場所	松江市東忌部町 3173-1 ◆JR 松江駅・松江しんじ湖温泉駅までの送迎あり ◆マイカー可（駐車場無料）	●活動場所	松江市春日町 489-1 ◆松江市営バス「春日三区」より徒歩 5分
●受入日程	8/23～8/25 ◆活動時間 10:00～15:30	●受入日程	8/17～8/18 ◆活動時間 9:30～15:30
●昼食	持参または有料（500 円 or 550 円）で提供。◆別室で食べます。	●昼食	持参または 300 円で提供。◆子ども達・職員と一緒に食べます。
●準備するもの	持ち物：上履き 服装：動きやすい、多少汚れてもいい服	●準備するもの	持ち物：着替え、タオル、帽子、水筒、エプロン、マスク 服装：汚れてもいい服装
●感染症対策	マスク着用、来所後検温	●感染症対策	おやつ・給食の配膳等の前には、エプロンとマスクの着用、手洗いとアルコールの手指消毒を行う。
		●その他	体調がすぐれない場合は、参加前に電話連絡をして相談してください。

2023サマーチャレンジボランティア参加申込書

1. 参加希望者

フリガナ		生年月日	年 月 日 (歳)
氏名			
住所	(〒 -)	電話番号	
		携帯番号	
メールアドレス		FAX	
学校名	学科:	学年	
その他 注意事項等	食べ物アレルギー <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある ➡ ()		
	その他、配慮してほしいこと等あればご記入ください。		

2. ボランティア活動希望先

	プログラムNo.	施設名	活動希望日程
第1希望			
第2希望			

※必ず第1希望から第2希望まで記入してください。(記入がない場合、受付できません。)

※活動希望日は、参加できるすべての日程を記入してください。

3. 事前研修会

	日程	参加 <input checked="" type="checkbox"/>
①	7月23日(日) 10:00~11:30	<input type="checkbox"/>
②	7月24日(月) 18:30~20:00	<input type="checkbox"/>

※内容は同じですので、いずれかの日程を選択してください。

※会場は松江市総合福祉センター(松江市千鳥町70番地)です。

※事前研修会に参加できない場合は、活動することができません。

裏面もあるよ!



4. 事前アンケート(必須)

◇参加しようと思った動機・きっかけは？

◇「ボランティア」に対するあなたのイメージは？

◇今回の「サマーチャレンジボランティア」でどんなことをしたいですか？

◇ボランティア活動の経験がありますか？

ない

ある ➡活動内容(いつ?どこで?どんな?)を教えてください。

(記述)

◇サマーチャレンジボランティアをどこで知りましたか？

チラシ 学校 家族 友人 松江市社会福祉協議会のHP

その他()

※事前研修会では、活動先担当者との個別面談を行います。記載内容を基に、活動内容の打ち合わせを行いますので、記入漏れがないようにお願いします。

※お預かりした個人情報は、松江市社会福祉協議会個人情報保護規程に従い管理し本事業以外には使用いたしません。

A vibrant, stylized illustration of a summer beach scene. The background is a bright blue sky with two white seagulls flying in the upper left. Large, fluffy white clouds are scattered across the sky. Below the sky, there are layers of light blue and teal waves. In the foreground, a sandy beach is shown in a bright yellow color. On the right side, a palm tree with green fronds and two brown coconuts stands prominently. In the water, two beach umbrellas are visible: one yellow and white, and one blue and white. Small white circles representing bubbles or foam are scattered in the water.

2023 サマチャレ 活動記録ノート

氏名：

2023 サマーチャレンジボランティア

～わたしの活動プログラム～

活動先	施設名	
	住所	
	連絡先	
	担当者	
活動日程		
持ち物		
服装		
感染症対策		
その他		

活動先周辺地図

個別面談で担当者と打ち合わせをすること

活動場所までの移動手段	
活動初日の集合について	・ 集合時間： ・ 集合場所：
具体的な活動内容	
担当者との連絡方法について	
昼食について	<input type="checkbox"/> 持参する <input type="checkbox"/> 購入する → 料金： 支払方法：
その他注意事項等について	

memo

わたしの活動計画

◇サマチャレで達成したい目標

◇目標を達成するためにがんばること

◇サマチャレでやってみたいこと

◇サマチャレで気をつけること

※活動開始までに記入しましょう。

memo

活動の振り返り

◇活動を通じての気づきや反省点を教えてください。

◇目標は達成できましたか？

達成できた あまり達成できなかった まったく達成できなかった

⇒どうしてそう感じましたか？

◇ボランティアに対するイメージに変化がありましたか？

変化があった あまり変化はなかった まったく変化はなかった

⇒どうしてそう感じましたか？

◇これからもボランティア活動に参加したいと感じましたか？

参加したい 参加したくない

⇒どうしてそう感じましたか？

次のページにつづく⇒

◇ボランティア活動の感想を教えてください。
活動中に感じたこと・考えたこと・学んだことなど

※事後研修会までに記入してください

活動記録ノートは事後研修会の際に提出してください。
活動先担当者からメッセージをいただき、後日お返しします。

活動先担当者からのメッセージ

記入者名 _____

お疲れさまでした！

2023 サマチャレの問い合わせは
松江市ボランティアセンターまで！

〒690-0852

松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター2階

TEL (0852) 27-8388 FAX (0852) 24-1020

E-mail volunteer@shakyou-matsue.jp



この報告書は 2023 サマチャレ活動記録ノート及び参加者と活動先施設の方に回答いただいたアンケートの記載内容を基に作成しています。

▶2023 サマチャレ活動記録ノート

参加者のみなさんにお配りした、活動内容の確認や記録、振り返りをするためのノートです。

事後研修会の際に一旦回収し、活動先施設の方からメッセージを記入していただいたものを参加者のみなさんにお返ししました。

発行年月 令和5年11月



【発行】

松江市ボランティアセンター

〒690-0852 松江市千鳥町 70 番地 松江市総合福祉センター2 階
TEL (0852) 27-8388 FAX (0852) 24-1020
E-mail volunteer@shakyou-matsue.jp

